



**TAKARA
& COMPANY**

2021年5月期

決算説明会

第84期（2020年6月～2021年5月）

証券コード7921

目次

1. 連結決算概要

2. 主要製品の受注状況

3. 中計2023の進捗状況・成長戦略

4. 株主還元



2021年5月期 サマリー

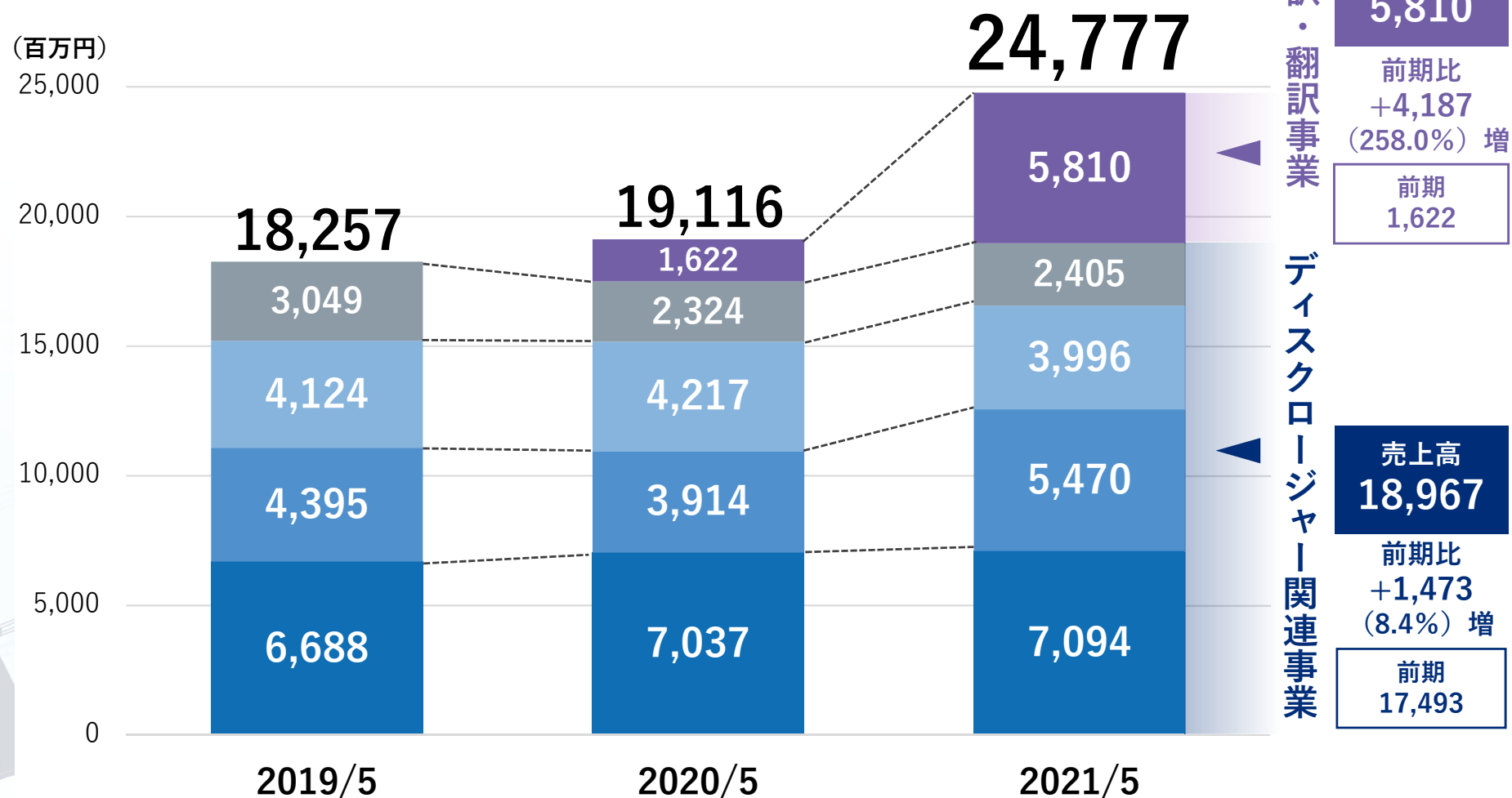
	2020/5		2021/5		増減	
	金額（百万円）	構成比（％）	金額（百万円）	構成比（％）	金額（百万円）	増減率（％）
売上高	19,116	100.0	24,777	100.0	5,660	29.6
売上原価	11,354	59.4	14,586	58.9	3,232	28.5
売上総利益	7,762	40.6	10,190	41.1	2,427	31.3
販管費合計	5,515	28.9	7,483	30.2	1,968	35.7
営業利益	2,247	11.8	2,707	10.9	459	20.5
経常利益	2,363	12.4	2,881	11.6	517	21.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,555	8.1	1,639	6.6	84	5.4

	2020/5	2021/5	増減
総資産（百万円）	26,450	30,972	4,522
純資産（百万円）	16,582	22,468	5,885
自己資本比率（％）	60.8	70.8	10.0Pt

連結売上高推移

■ディスクロージャー関連事業 (■金商法 ■会社法 ■IR ■その他)

■通訳・翻訳事業

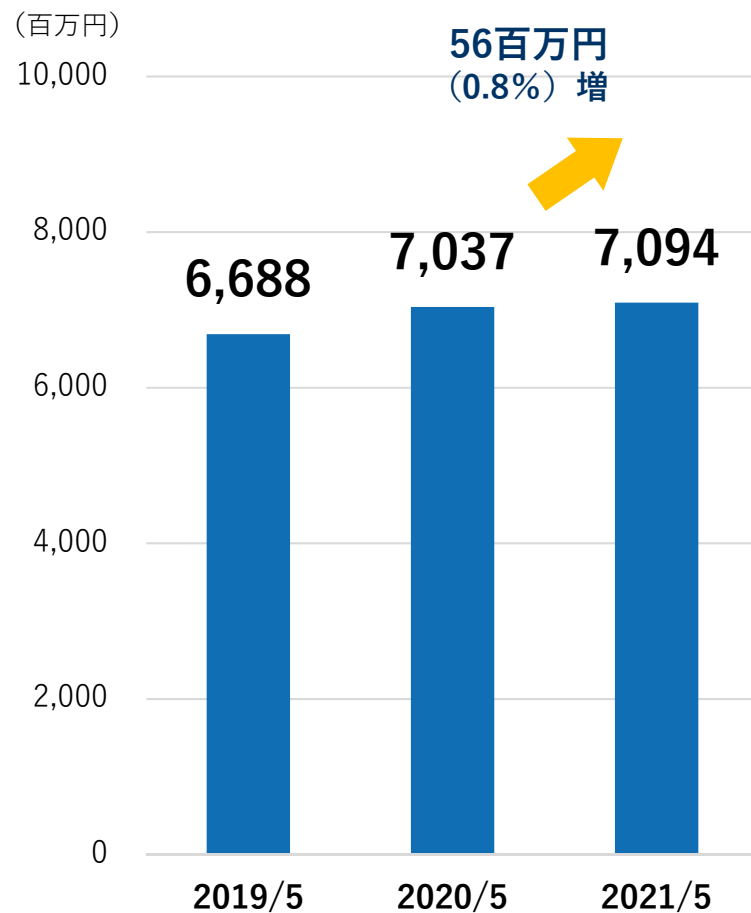


※「その他」区分には十印グループの売上も含まれております。

※セグメントを2区分に変更

セグメント別売上高 | ①ディスクロージャー関連事業

製品区分別	主なサービス	有価証券報告書、目論見書 開示書類作成支援ツール「X-Smart.」等
金融商品取引法		



主な増減要因

- ・ 開示書類作成支援ツール「X-Smart.シリーズ」の導入顧客数が堅調に推移
- ・ 決算/開示アウトソーシング事業が好調

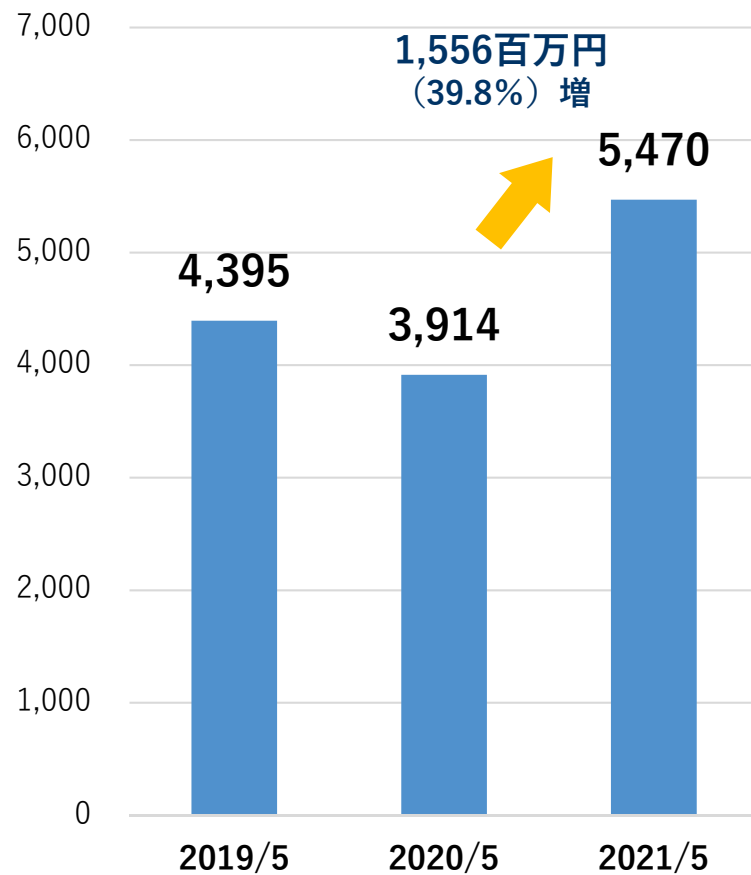
主な 関連 子会社	 宝印刷	
	 3C CONSULTING	※  ※  TSS

※印は非連結子会社です。

セグメント別売上高 | ①ディスクロージャー関連事業

製品区分別	主なサービス	招集通知、「ネットで招集」、株主総会運営支援、会社法関連翻訳 等
会社法		

(百万円)



主な増減要因

- ・ 昨年は新型コロナの影響により、株主総会招集通知および関連文書の翻訳売上が5月から6月にずれ込む
- ・ 今年は招集通知の納品月が通常に戻る

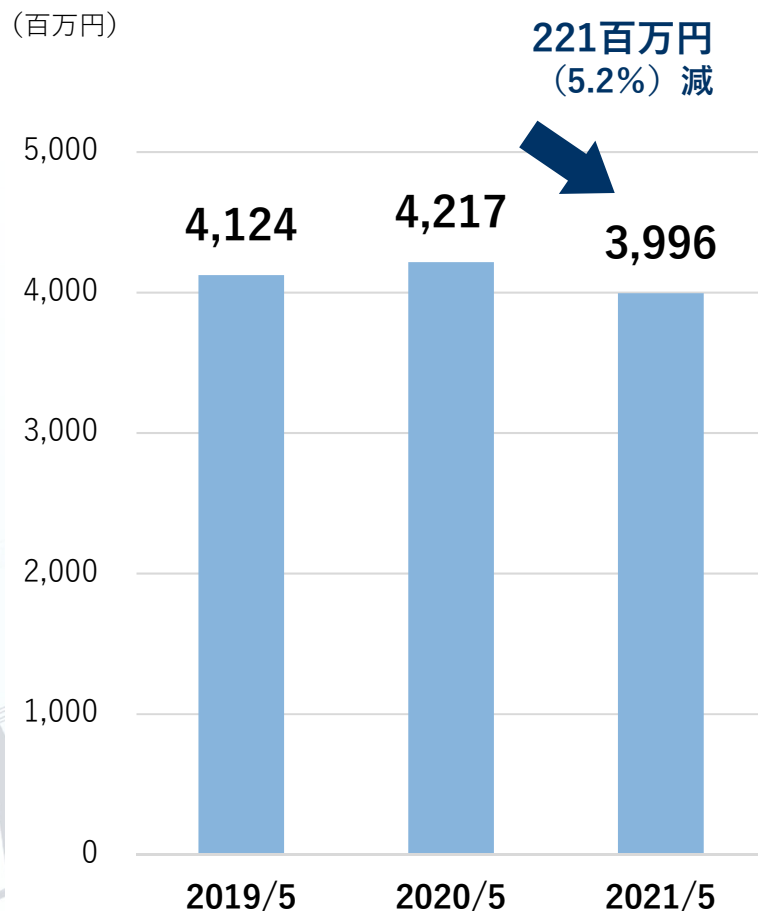
主な
関連
子会社



宝印刷

セグメント別売上高 | ①ディスクロージャー関連事業

製品区分別	主なサービス	事業報告書・株主通信、「ネット株通」、ディスクロージャー誌、統合報告書 等
IR		



主な増減要因

- ・ 事業報告書の不作成等が生じたため売上が減少
- ・ WEB関連サービスや、統合報告書、IR商材の翻訳は売上が増加

主な
関連
子会社

 **宝印刷**

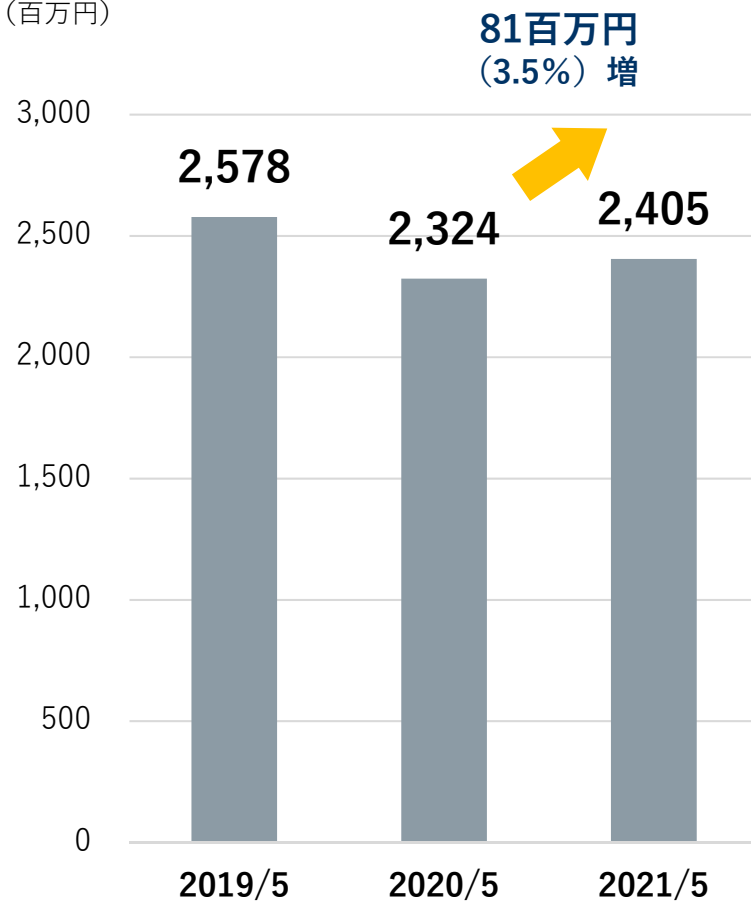
※  **D&IR**
Disclosure & IR Research Institute Ltd.

※印は非連結子会社です。

セグメント別売上高 | ①ディスクロージャー関連事業

製品区分別	主なサービス	
その他		株主優待関連、WEB制作売上 等

(百万円)



※2019/5の「その他」売上は「3,049百万円」ですが、十印グループの売上（471百万円）が含まれているため、製品区分別比較ではその分を差し引いて記載しております。

主な増減要因

- ・ 個人投資家の増加により、株主優待関連サービスが増加
- ・ 各種電子化に関わるご案内等の印刷物が増加

主な
関連
子会社



宝印刷



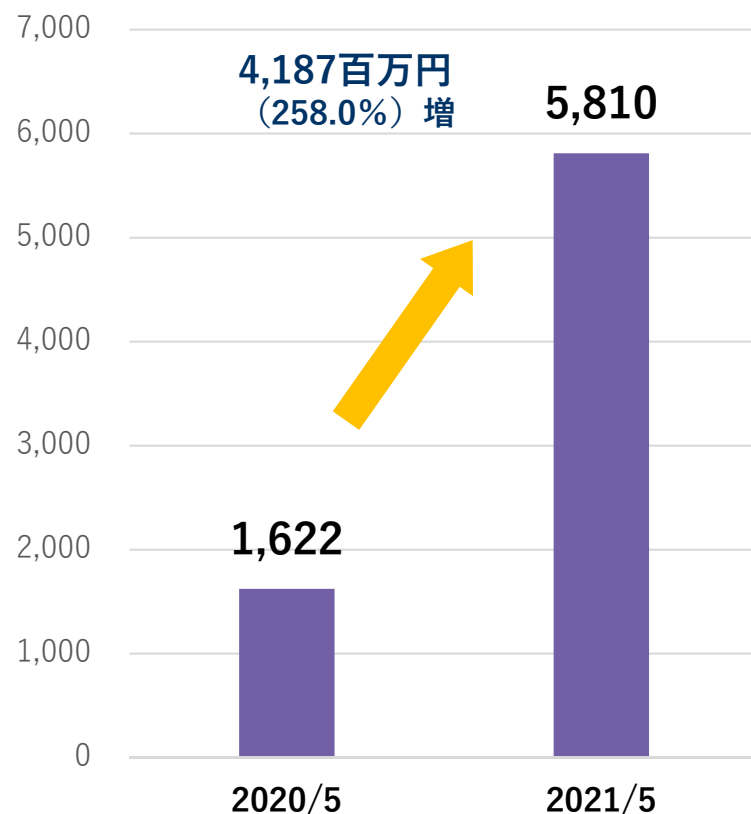
TAKARA INTERNATIONAL
HONG KONG LIMITED



セグメント別売上高 | ②通訳・翻訳事業

主なサービス	通訳、通訳機材/遠隔同時通訳プラットフォームの提供、翻訳/ローカライズ、AI翻訳システム、多言語翻訳 等
--------	--

(百万円)



主な増減要因

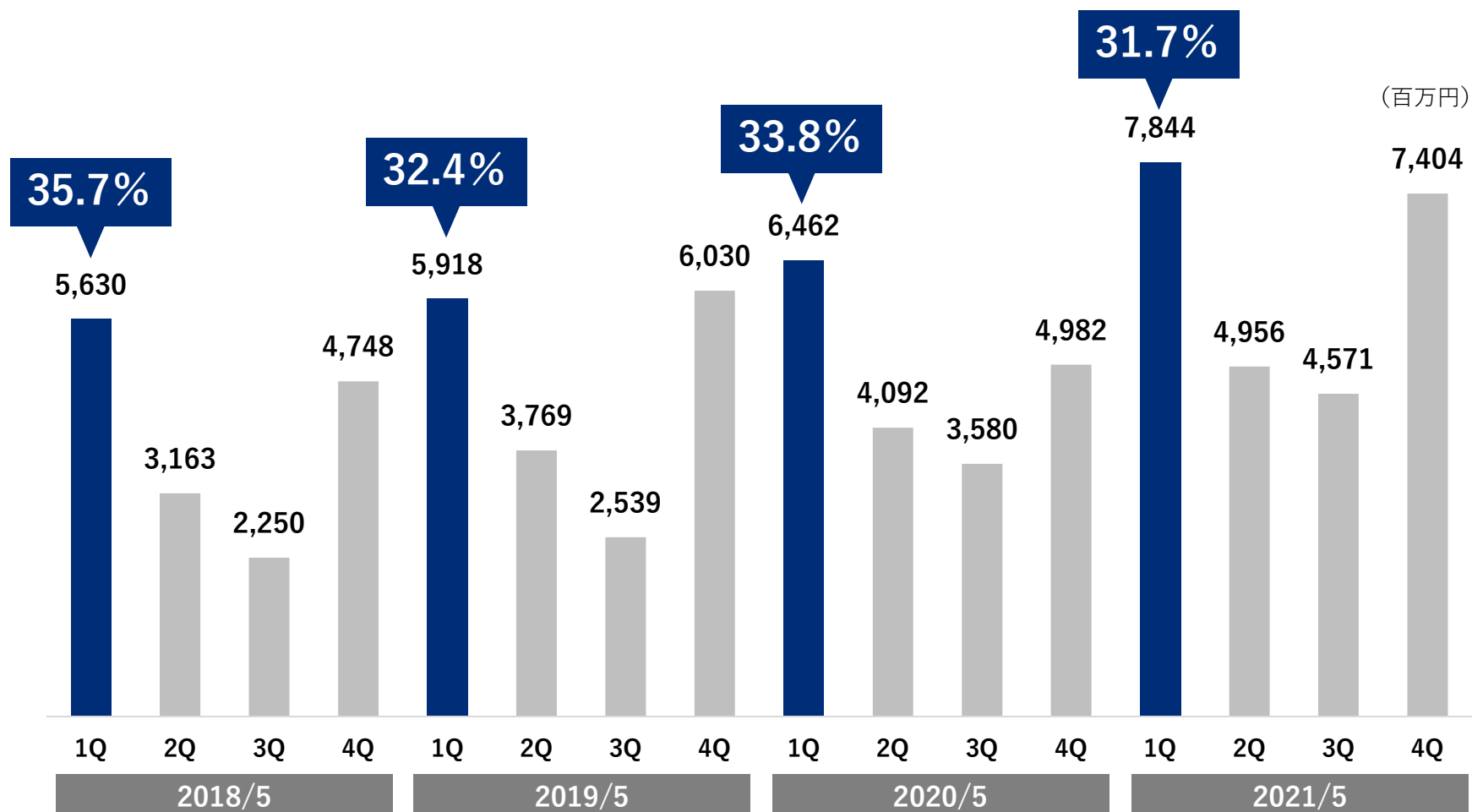
- ・ 2020年5月期は十印グループのみ連結
- ・ 2021年5月期はサイマル・グループを連結範囲に含める
- ・ 新型コロナの感染拡大により通訳事業に影響が及ぶものの、翻訳事業は堅調に推移

主な
関連
子会社



連結売上高四半期推移

お客様の決算期が3月に集中しているに伴い季節的変動があり、第1四半期および第4四半期の売上高が他の四半期に比べて多くなる傾向があります。

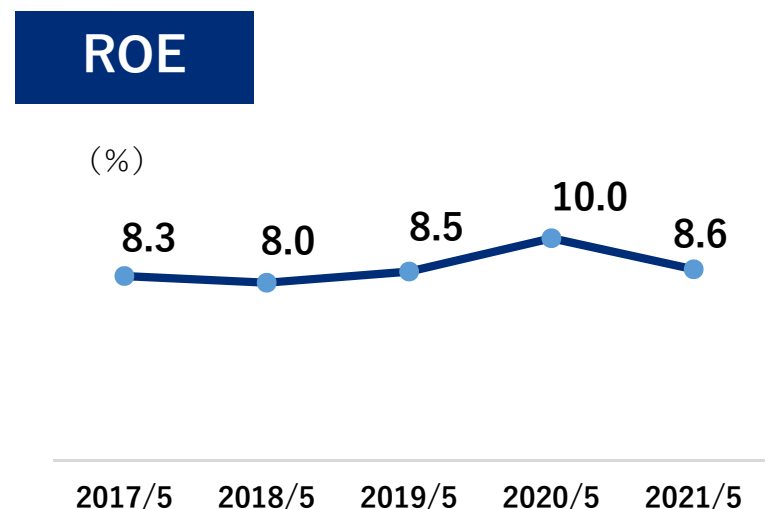
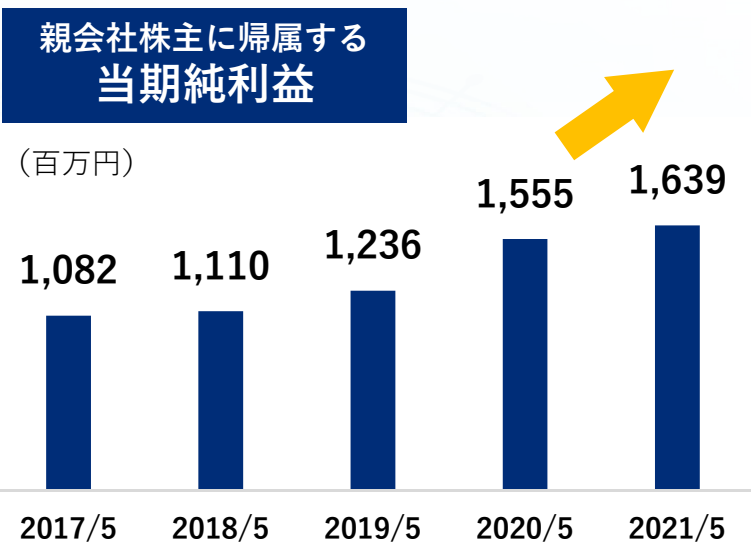
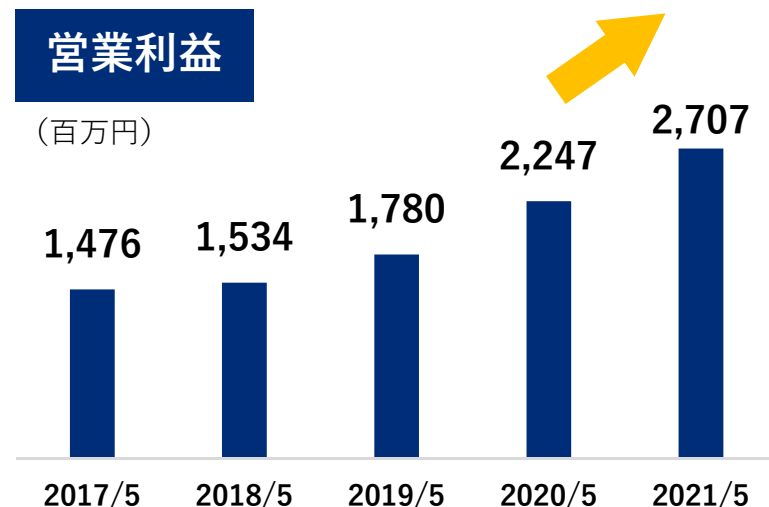
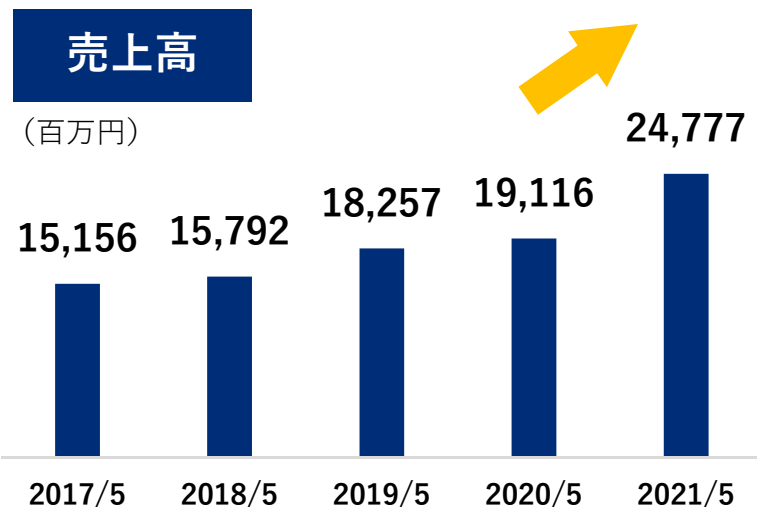


※4Qから十印グループが連結

※1Qからサイマル・グループが連結

各経営指標の推移

売上高・利益ともに過去最高実績



セグメント別情報

(百万円)	ディスクロージャー 関連事業 (※調整前)		通訳・翻訳事業 (※調整前)		連結損益計算書 計上額 (※調整後)	
	2020/5	2021/5	2020/5	2021/5	2020/5	2021/5
売上高	17,495	18,967	1,659	5,956	19,116	24,777
セグメント 利益又は 損失 (△)	1,746	2,509	177	△437	2,247	2,707

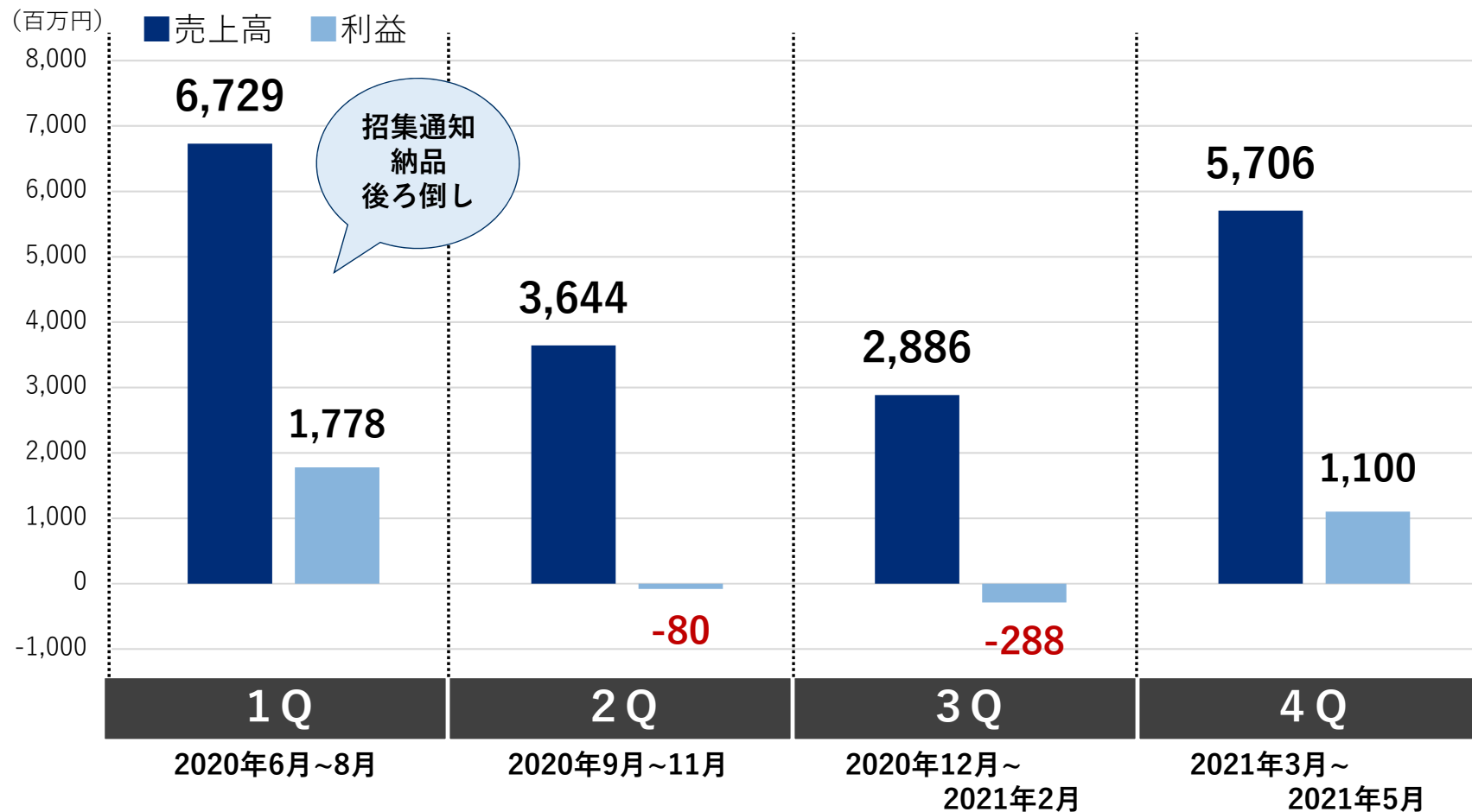
※売上高は、前期は△38百万円、当期は△146百万円、調整を行っております。

※セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と、前期は323百万円、当期は635百万円、調整を行っております。

セグメント別情報（四半期ごと）

ディスクロージャー関連事業

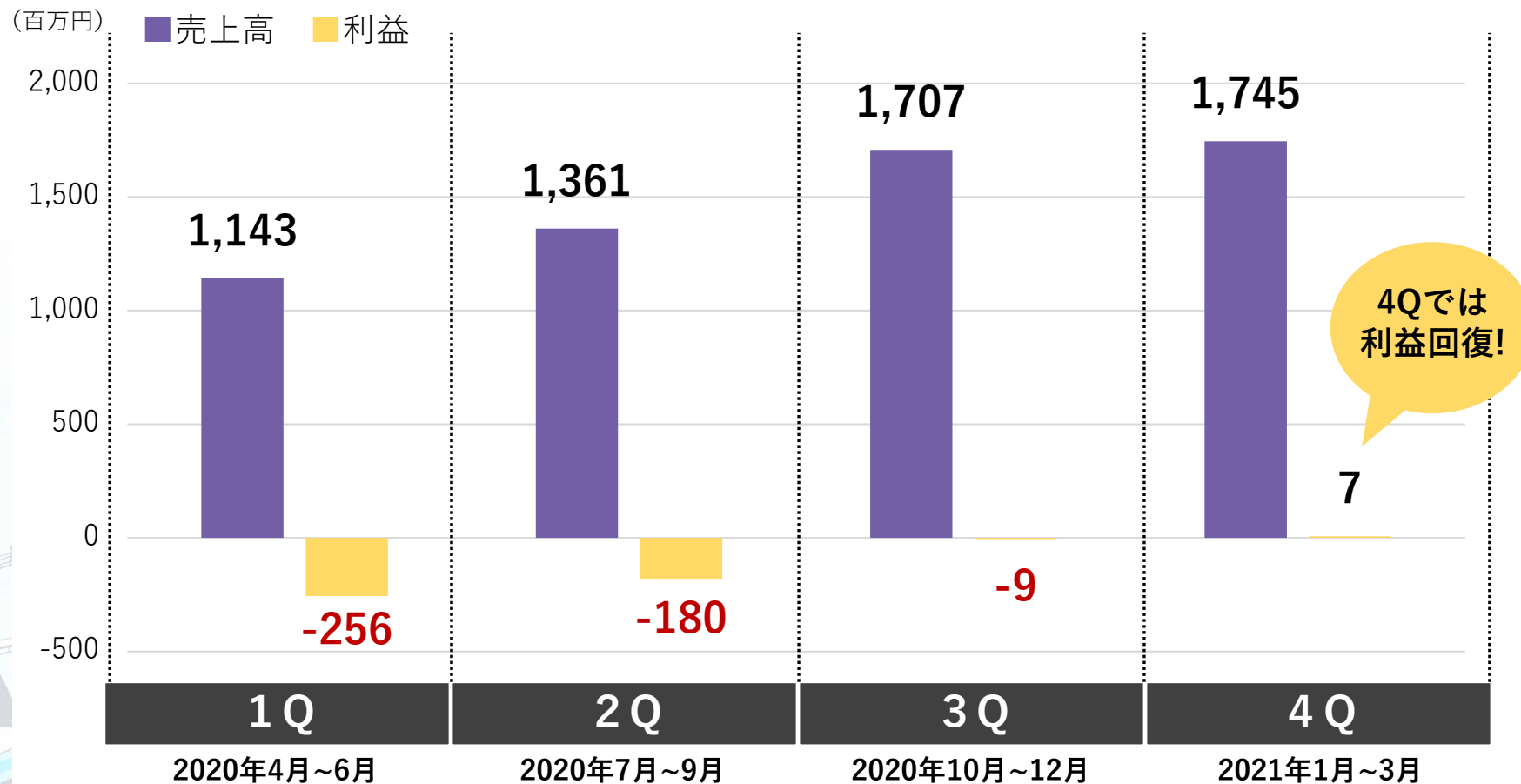
コロナ 影響	1 回目 緊急事態宣言解除 各社決算発表の遅延 各社株主総会の開催延期 各社招集通知の納品延期	第 2 波 IR関連製品の納品延期	2 回目 緊急事態宣言	3 回目 緊急事態宣言
-----------	--	----------------------	-------------	-------------



セグメント別情報（四半期ごと）

通訳・翻訳事業

コロナ 影響	1 回目 緊急事態宣言 欧米感染拡大 海外往来不可 国内移動制限	第 2 波 欧米感染拡大 海外往来不可 国内移動制限	2 回目 緊急事態宣言 欧米感染拡大 海外往来一部再開 中規模会議一部再開	3 回目 緊急事態宣言 欧米ワクチン開始 海外往来不可
-----------	---	-------------------------------------	--	-----------------------------------



連結損益計算書

(百万円)

	2020/5	2021/5	増減	増減率 (%)
売上高	19,116	24,777	5,660	29.6
売上原価	11,354	14,586	3,232	28.5
(原価率)	59.4%	58.9%	△0.5Pt	—
売上総利益	7,762	10,190	2,427	31.3
販管費	5,515	7,483	1,968	35.7
営業利益	2,247	2,707	459	20.5
(営業利益率)	11.8%	10.9%	△0.9Pt	—
営業外収益	159	231	71	44.8
営業外費用	43	57	14	32.5
経常利益	2,363	2,881	517	21.9
特別利益	116	135	18	15.9
特別損失	27	83	55	200.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,555	1,639	84	5.4

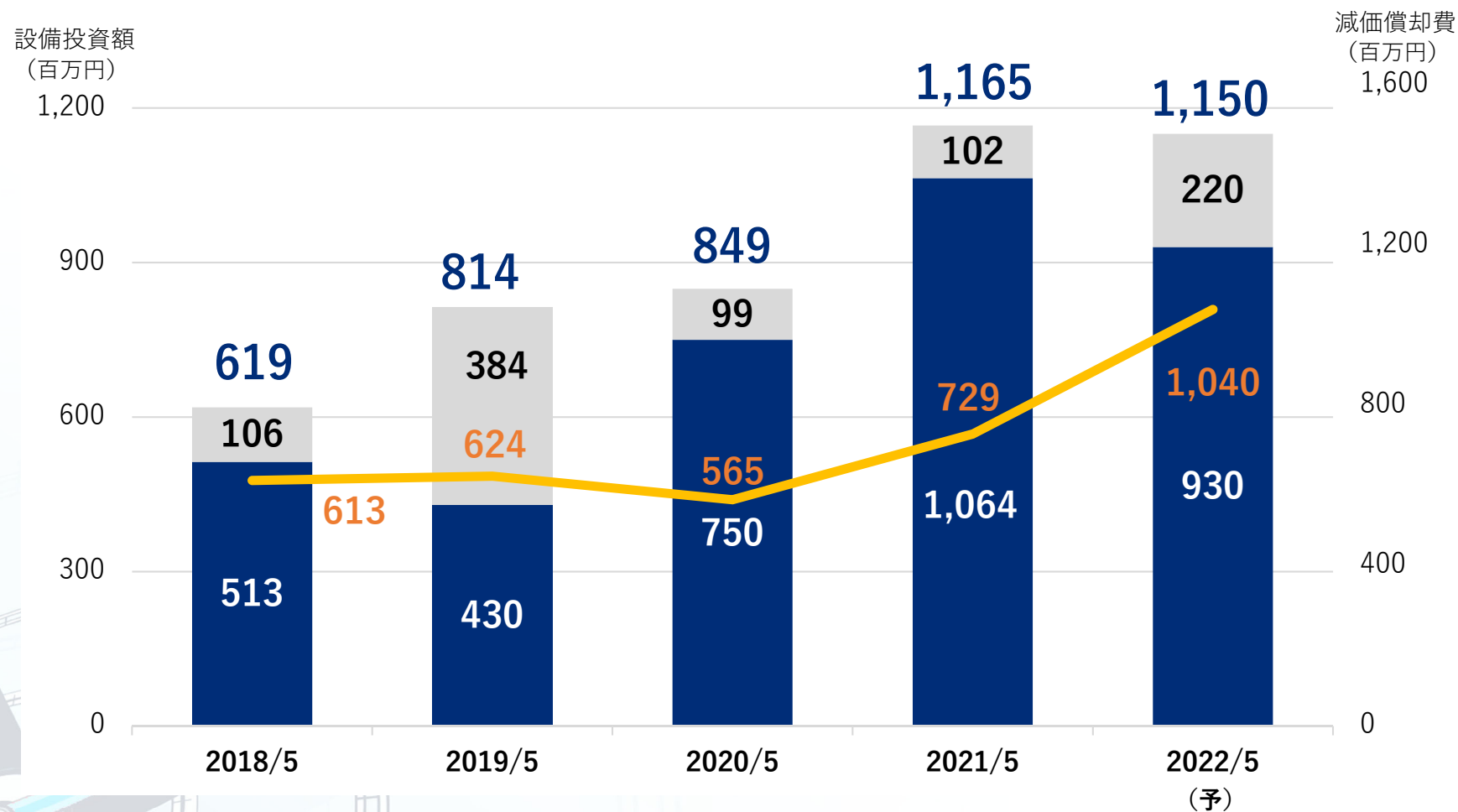
連結貸借対照表

(百万円)

資産	2020/5	2021/5	増減額	増減率(%)
流動資産 合計	12,470	15,962	3,491	28.0
現金及び預金	7,365	9,744	2,379	32.3
固定資産 合計	13,979	15,010	1,030	7.4
有形固定資産合計	4,481	4,349	△132	△3.0
無形固定資産合計	5,782	6,053	271	4.7
投資その他の資産合計	3,715	4,606	891	24.0
資産合計	26,450	30,972	4,522	17.1
負債・純資産	2020/5	2021/5	増減額	増減率(%)
負債合計	9,867	8,504	△1,363	△13.8
流動負債	8,035	6,900	△1,134	△14.1
固定負債	1,832	1,603	△228	△12.5
純資産合計	16,582	22,468	5,885	35.5
株主資本	15,628	20,685	5,056	32.4
その他の包括利益累計額	454	1,234	780	171.6
非支配株主持分	499	548	48	9.8
負債純資産合計	26,450	30,972	4,522	17.1
自己資本比率	60.8	70.8	10.0Pt	—

設備投資額・減価償却費

- 有形固定資産（印刷機・サーバー維持費）
- 無形固定資産（システム開発費）
- 減価償却費



連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	2020/5	2021/5	増減額	増減率 (%)
営業活動 C F	3,069	2,530	△538	△17.5
投資活動 C F	△5,187	△1,356	3,830	73.8
財務活動 C F	1,476	1,193	△283	△19.2
現金及び現金同等物の 期末残高	7,260	9,640	2,379	32.8

目次

1. 連結決算概要

2. 主要製品の受注状況

3. 中計2023の進捗状況・成長戦略

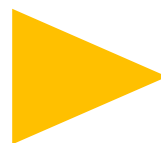
4. 株主還元



1. 決算プロセス自動化ツール

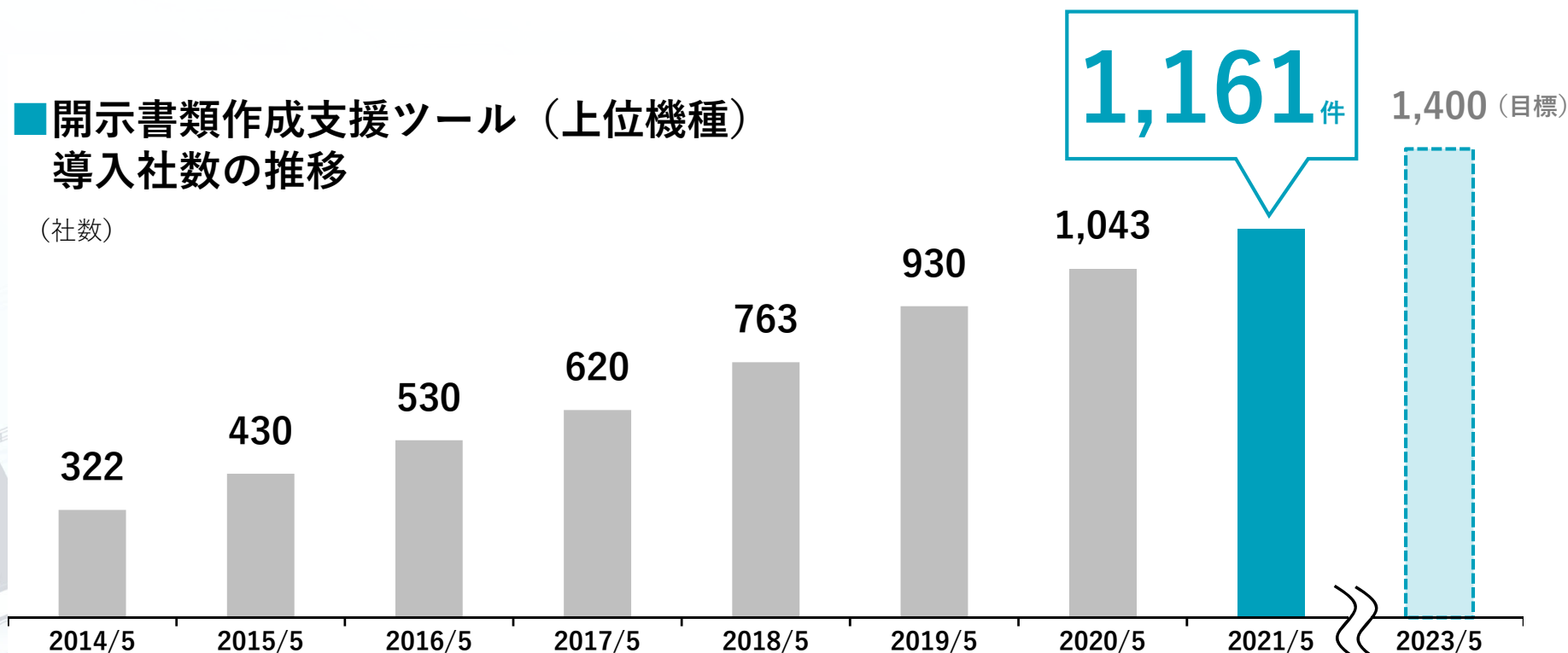
金商法

X-Smart.シリーズの後継機、次世代の決算プロセス自動化ツール「WizLabo」をリリース。
UIの改善、API連携機能の拡充、拡張性の強化など、使い勝手と機能性が大幅向上。



■ 開示書類作成支援ツール（上位機種） 導入社数の推移

（社数）



2. ESG・統合報告書関連

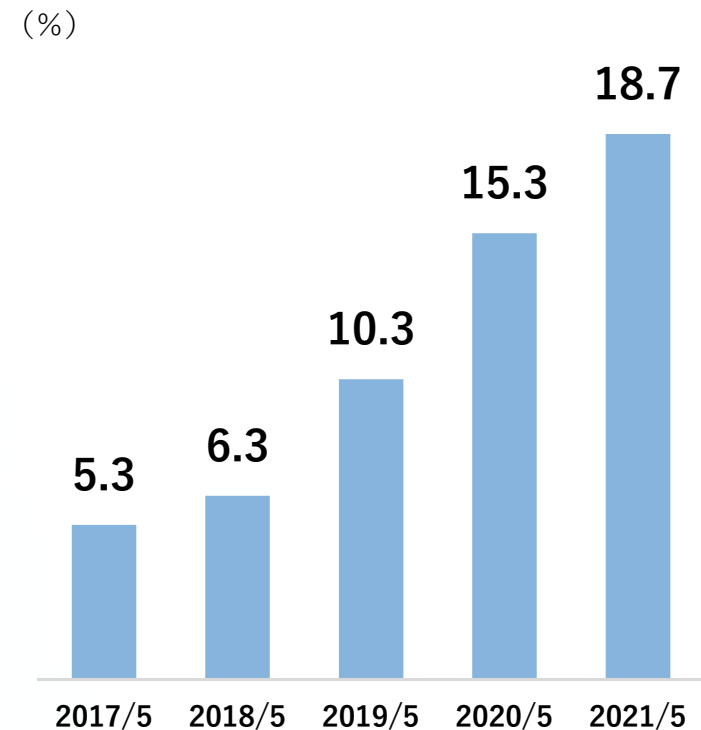
IR

ESG関連サービスは売上高15.6%増。統合報告書の作成を始め、サステナビリティサイトの制作、ESGコンサルティングなど市場ニーズは拡大中。

■「統合報告書」発行企業社数の推移



■当社のIR全体売上に占めるESG関連品目の割合



※ESG/統合報告研究室調べ。

※「JPX日経インデックス400対象企業」「日経225対象企業」「エコほっとライン掲載企業」「時価総額1,000億円以上の企業」のほか、研究室の調査活動で確認できた企業を対象。

3. ディスクロージャー翻訳

ディス
クロー
ジャー
関連

新型コロナ禍においても、招集通知・決算短信等の翻訳ニーズは増加。
東証市場再編の他、JDR上場企業の増加も翻訳市場の追い風に。

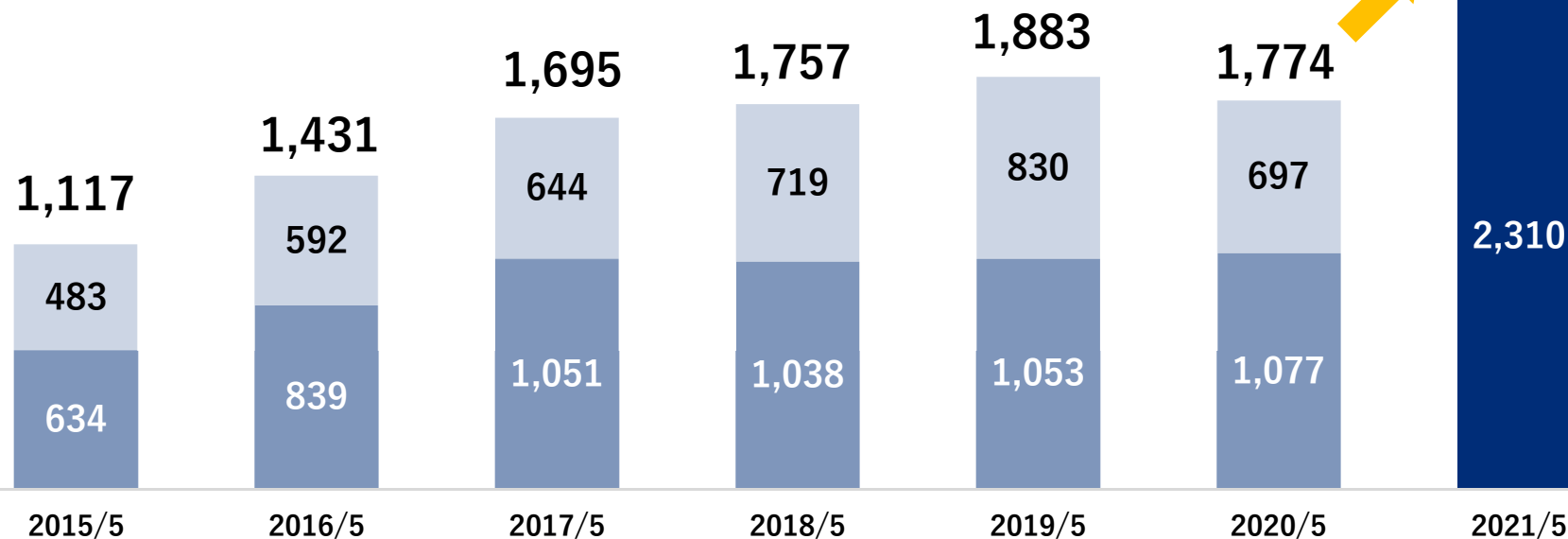
2021年5月末時点

翻訳受注件数の推移

■ 中間 ■ 期末

(件数)

2,310 件



※2021年5月期の件数にはサイマル・グループで受注したディスクロージャー翻訳案件も含んでおります。

4. 遠隔同時通訳プラットフォーム

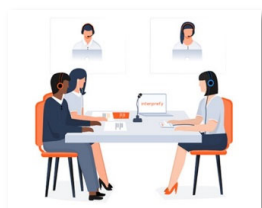
通訳

リモート会議のニーズが増加し、累計受注件数1,000件突破

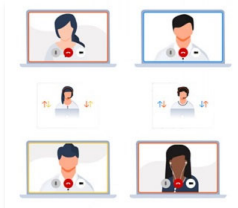


■interprefyとは？

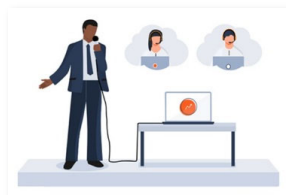
クラウドベースの遠隔同時通訳プラットフォーム。
インターネットがつながるあらゆる場所から、いつでも、何ヶ国語でも、会議やイベントで同時通訳が利用可能に。



役員会議



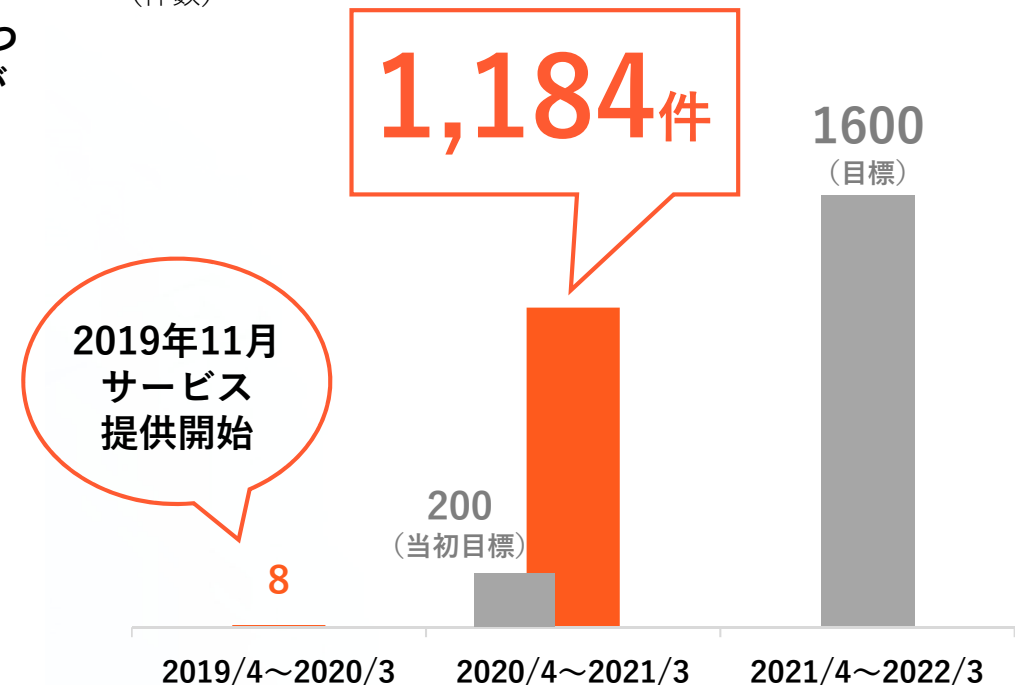
テレビ会議



講演会

■interprefy受注件数の推移

(件数)



目次

1. 連結決算概要

2. 主要製品の受注状況

3. 中計2023の進捗状況・成長戦略

4. 株主還元



「中期経営計画2023」進捗状況

	2020/5 (実績)	2021/5 (計画)	中期経営計画2023		
			2021/5 (実績)	2022/5 (計画)	2023/5 (計画)
売上高	191億円	265億円	247億円	260億円	300億円
ディスクロジャー 関連事業	175億円	—	189億円	—	200億円
通訳・翻訳事業	16億円	—	58億円	—	100億円
営業利益	22億円	25億円	27億円	28億円	29億円
営業利益率	11.8%	9.4%	10.9%	—	9.7%
親会社株主に帰属 する当期純利益	15億円	16億円	16億円	17億円	19億円
R O E	10.0%	9.6%	8.6%	—	10.0%

afterコロナの成長ビジネス

	項目	拡大が想定されるニーズ	関連区分
ディスクロージャー関連事業	開示支援システム	● 開示書類作成支援ツール「WizLabo」の拡販	金商法
	東証市場再編	● CGC改定に伴うコンサルティング ● 決算開示書類の翻訳サービス	金商法 IR
	開示支援 コンサルティング	● 決算/開示業務に関わるアウトソーシング	金商法
	電子化商材	● WEB版招集通知「ネットで招集」の拡販	会社法
	動画配信	● ハイブリット型バーチャル株主総会の運営支援 ● 決算説明会運営支援	会社法 IR
	ESG関連	● 統合報告書作成企業数増加、翻訳サービス ● ESG関連コンサルティング、WEBサイト制作	IR
通訳・翻訳事業	通訳	● 海外渡航および国際会議の復活 ● 遠隔同時通訳プラットフォーム「interprefy」	
	翻訳	● 東証市場再編に伴う翻訳サービス	

目次

1. 連結決算概要

2. 主要製品の受注状況

3. 中計2023の進捗状況・成長戦略

4. 株主還元



株主還元

配当方針

安定配当

(配当性向40～50%目安)

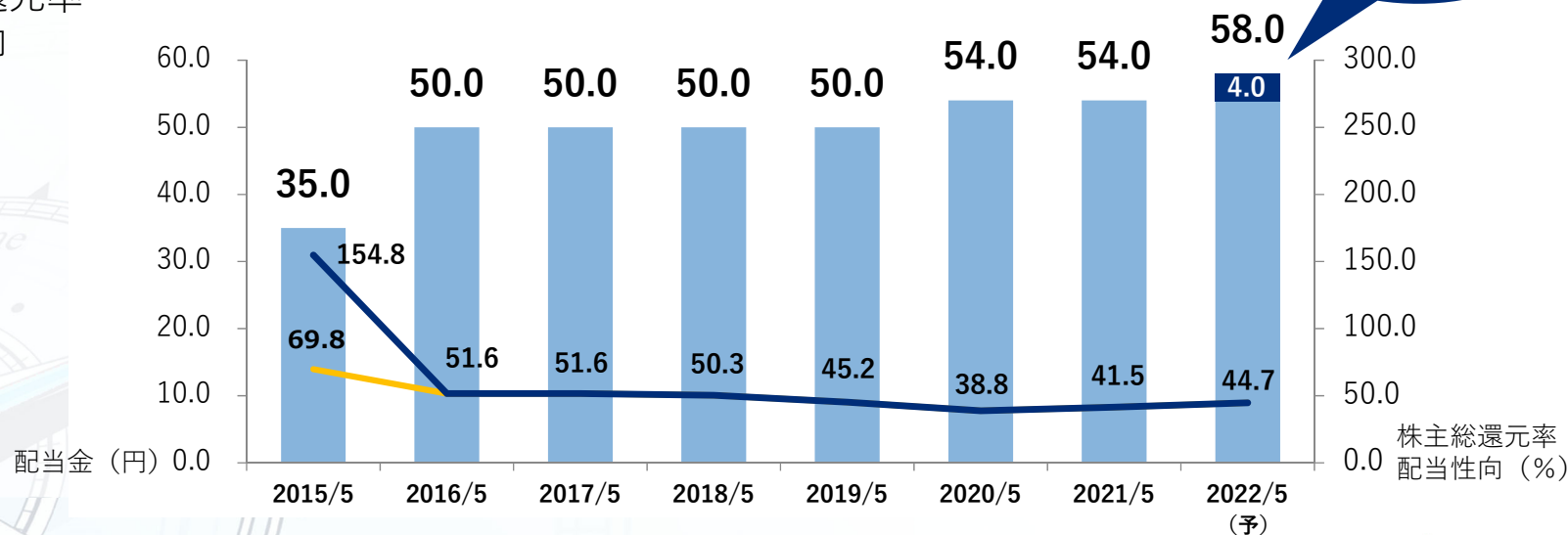
配当金

54.0円

(中間配当金27.0円/期末普通配当金27.0円)

配当金/配当性向の推移

- 1株当たり配当金
- 株主総還元率
- 配当性向





総務部 広報IR課

WEB <https://www.takara-company.co.jp/>

会社概要

補足資料①

商号	株式会社TAKARA & COMPANY
創業	1952年（昭和27年） 6月15日
本社所在地	〒171－0033 東京都豊島区高田三丁目28番8号
代表取締役社長	堆 誠一郎
上場取引所	東証一部（証券コード 7921）
決算期	5月
発行済株式総数	13,153千株
株主総数	41,291名
従業員数	1,082名（連結）

（2021年5月31日現在）

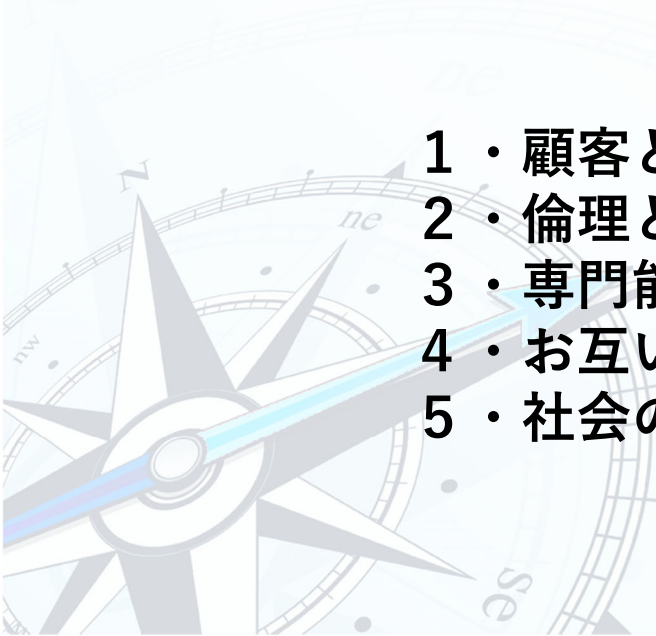
グループ企業理念

社会の公器としての使命を果たす

目指す姿

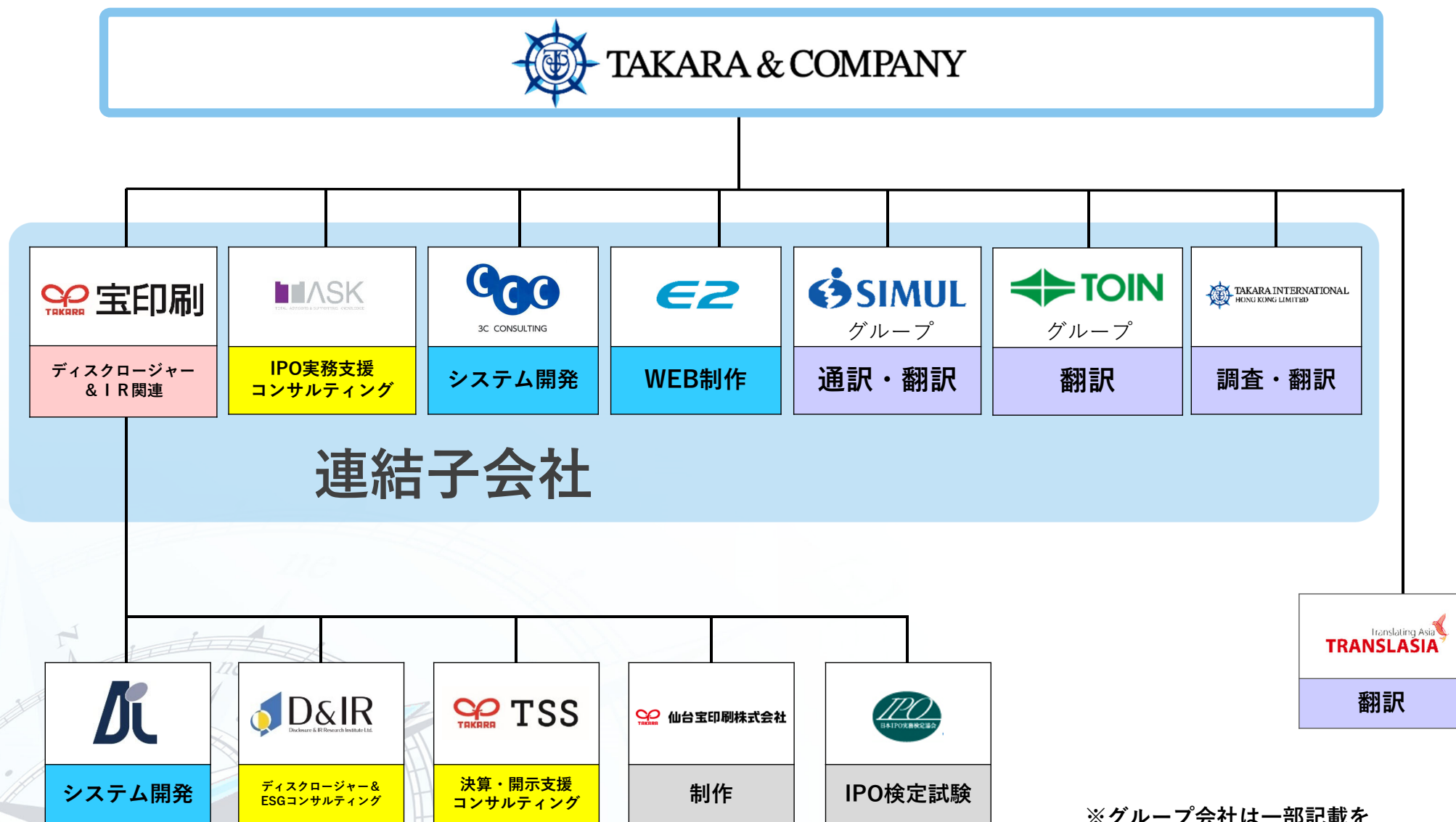
グループ各社の専門性を磨き、お客様の企業価値拡大に貢献し、
社会になくてはならないグローバル企業であり続ける

行動指針

- 
- 1・顧客とともに新たな価値を創造する
 - 2・倫理と道義を重んじる
 - 3・専門能力を高め、顧客とともに成長する
 - 4・お互いを認め合い、高め合う
 - 5・社会の公器として正しいかどうかを判断基準とする

持株会社体制図

補足資料③



※グループ会社は一部記載を省略しております。